

つくば市記者会 御中

発信日：令和元年8月16日（金）

発信元：つくば市政策イノベーション部科学技術振興課

■取材依頼 □周知依頼 □募集告知 □その他

8月23日（金）つくば市役所で、五十嵐市長が マイナンバーカードとブロックチェーン・顔認証を活用した インターネット投票を実施！



つくば市では、「世界のあしたが見えるまち」のビジョンの下、革新的な技術やアイデアで社会課題を解決する、Society 5.0の社会実装に向けたトライアル（実証実験）を全国から公募し、優れた提案を全面的にサポートしています。

昨年度、国内で初めてマイナンバーカードとブロックチェーン技術を活用したインターネット投票を実施し、投票内容の改ざん防止や秘匿性の確保などについて検証を行いました。

本年度は、8月13日に既にご案内したとおり本事業の最終審査において、株式会社VOTE FOR、株式会社ユニバーサルコンピューターシステム、日本電気株式会社と共同でマイナンバーカードの顔写真による顔認証とブロックチェーン技術を活用したネット投票を行います。それに先立ち8月23日（金）に、つくば市役所において、五十嵐市長による期日前投票を以下のとおり実施します。

- 投票対象：令和元年度つくばSociety 5.0社会実装トライアル支援事業
最終審査案件 11件
- 日時：令和元年（2019年）8月23日（金）15：00～15：30
（報道関係者様受付開始14：30）
- 場所：つくば市役所本庁舎 5階庁議室
- 内容：五十嵐市長による期日前投票
五十嵐市長・株式会社VOTE FOR代表の個別取材可
- その他

取材をご希望の報道関係者様は、8月22日（木）17：00までに下記宛にご連絡ください（メールの場合、お名前、御連絡先、撮影有無、人数等を記載願います。）。

※都合等により当日の開催場所、時間、取材対象者が変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。